

# 齋藤茂樹の 北関東巡り



令和5年(2023) 2月14日

## 13

梅の咲く季節になりました。以前、愛知県で暮らしていた時には、毎年のように愛知、京都、滋賀、三重などの梅の名所を訪れていました。

### 愛知の梅

愛知県知多市の佐布里池は、住んでいた半田市にも近く、近隣に水を供給するダムの調整池に25種類の梅が約4900本植えられており、広々としていてじゅうぶん満足しました。「佐布里梅」と名付けられています。

名古屋市中川区の荒子梅苑(荒子公園)には、約30種類、300本ほどの梅が植えられており、「呉羽しだれ」と呼ばれる梅は、大きな八重の花びらで、しだれた枝に薄いピンクの花を咲かせています。

横に大きく広がりしだれた梅にたくさんの花をつけておりとても綺麗ですので一度見に行ってみてはいかがでしょうか。



「寒紅梅」と呼ばれる梅は濃い赤色の花を咲かせます。他にもさまざまな梅が、赤や白や桃色、と咲かせますので楽しめるとおもいます。

この梅苑は、前田利家生誕地の荒子城や前田家の菩提寺の荒子観音のすぐ近くに 있습니다。



名古屋城には二箇所<sup>二箇所</sup>の梅林に約100本の梅が咲いています。

名古屋城は再建された本丸御殿、江戸時代から残る多くの櫓は、時々内部も観覧できました。

内部に入ることができた時は天守内部の博物館、庭園、桜、菊、茶室、多くのイベント、武将隊の演舞、堀のすぐ外側のレストラン街、など見どころ満載で、頻繁に行きました。

名古屋市緑区のおおだかりよぐち<sup>おおだかりよぐち</sup>の県営大高緑地は、桶狭間の戦いの舞台になった大高にある都市公園(広域公園)で大高緑地公園とも呼ばれています。敷地内にはゴーカートのある交通公園やプール、ベビーゴルフ場、野球場、テニスコート、ゲートボール場、デイキャンプ場などが整備されています。約400本の梅が咲いています。園内は梅のほか恐竜のオブジェを探検隊気分で見まわ<sup>見まわ</sup>るアトラクションがあり、こちらもよく楽しみました。



愛知県犬山市のおおあがた<sup>おおあがた</sup>の大縣神社には、境内の裏手の山の斜面に約340本のしだれ梅の梅園があります。この神社は、尾張の二の宮です。一の宮はますみだ<sup>ますみだ</sup>真清田神社、三の宮は熱田神宮です。

犬山へゆくときは、犬山城と城下町や、犬山に移設された国宝の茶室(如庵)がある有楽苑、針綱神社、桃太郎神社なども同時に訪れました。

犬山城は、木曾川南岸に位置し、天守のみが現存し、江戸時代までに建造された「現存天守12城」のひとつです。

なお同じく犬山にある明治村や野外民族博物館リトルワールドはそれぞれ丸一日かけて観る観光地でしたので梅の鑑賞とは別に観光しました。



あんじょう  
安城市の安城産業文化公園(デンマークにあやかって通称デンパーク)にある安城農林高校の実習梅園デンパークは一年中季節の花を楽しめるほか、クリスマスやイースターなど欧米文化を楽しむことができ、とくにイースターの時期はその雰囲気を楽しめる場所ですので、毎年行っていました。



## 京都の梅

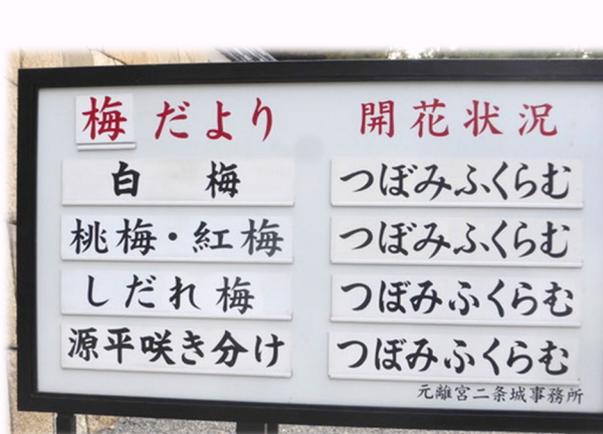
北野天満宮といえば、誰もが知る梅の名所です。夜は明かりが灯されます。



そこで京都観光を午後3時頃までで切り上げ北野天満宮に向かい、明かりが灯される前の明るいうちから暗くなった後、閉園時間まで梅を満喫しました。また、紅葉の時期にも毎年行きました。

二条城は、こちらも見どころ満載で、行き始めた頃はガイドツアーに申し込んで知らなかった事をたくさん教わり、ツアー後にじっくり花を眺めたり、気になった場所をもう一度見たりしました。二条城は、江戸時代

の平城で、近代においては離宮の役割を担っています。正式名称は元離宮二条城と呼ばれていま



## 三重の梅

三重県鈴鹿市の鈴鹿の森庭園といなべ市梅林公園は、ガイドブック「東海地区の絶景」で知りました。まさに絶景です。38ヘクタールの梅林公園には、実梅を中心とした広大な梅林と、花梅を

中心とした梅苑などがあり、18ヘクタールのエコ福祉広場には、四季折々の花広場、ボタン園、パークゴルフ場などが整備されています。



いなべ市梅林公園と鈴鹿山脈

鈴鹿の森庭園では梅とは思えないほど大きい「しだれ梅」が有名です。梅の季節では背景の鈴鹿山脈にはまだ雪が残り、視界を広くして楽しみました。

## 滋賀の梅

滋賀県の彦根城は、大好きなお城です。その魅力を喋れと言われたら一時間以上語れると思います。今回は梅についてです。



鈴鹿の森庭園



彦根城の梅

左の写真は天守前ですが、現在城内に入る3箇所の門のうち大手門から入ると約450本の梅が咲く梅林があります。こちらから入る人は案外少ないです。

次回は関東の梅をご紹介します。

## 〔バックナンバー〕

	齋藤茂樹の北関東巡り 1		齋藤茂樹の北関東巡り 11
	齋藤茂樹の北関東巡り 2		齋藤茂樹の北関東巡り 12
	齋藤茂樹の北関東巡り 3		
	齋藤茂樹の北関東巡り 4		
	齋藤茂樹の北関東巡り 5		
	齋藤茂樹の北関東巡り 6		
	齋藤茂樹の北関東巡り 7		
	齋藤茂樹の北関東巡り 8		
	齋藤茂樹の北関東巡り 9		
	齋藤茂樹の北関東巡り 10		

**Back**

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

**Home**

「ホームページ」表紙へ戻る